

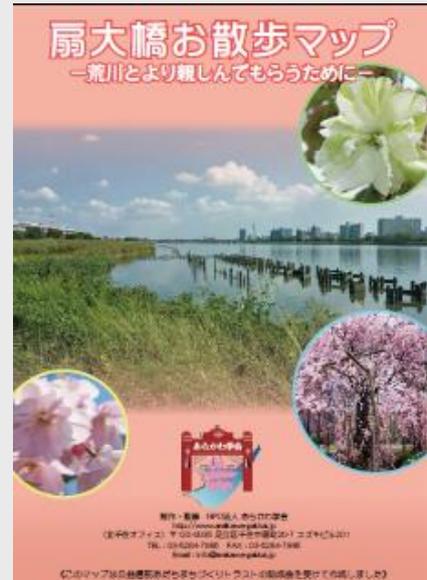
◆ 会員紹介 23

特定非営利活動法人あらかわ学会

～より良い荒川をつくるために～

あらかわ学会は、東京の大荒川「荒川」に関心のある方ならどなたでも入ることが出来る会です。1996年に創設され、2003年にNPO法人化されました。私は、当初から総務担当理事として活動してきました。会員は、研究者・国交省・自治体職員・一般と、多岐に亘っており、現在80名ほどの会員がおります。

本年7月31日、「扇大橋お散歩マップ」が完成しました。2008年に日暮里・舎人ライナーが開通し、荒川放水路をまたぐように、扇大橋駅と足立小台駅が誕生したことから、荒川河川敷にアクセスしやすくなりました。そこで、河川敷での楽しみ方や街中の魅力を紹介し、活用していただくために、足立区の「公益信託あだちまちづくりトラスト」の助成を受けて作成しました。マップには、明治43年の東京・埼玉大水害により、大規模な放水路建設が行われたこと、旧隅田川の「荒川堤」には78種もの桜が咲き、文学にも登場するほどの花見の名所であったこと。現在、西新井橋から鹿浜橋まで「平成五色桜―荒川桜づつみ整備事業」が進められており、新しい桜の名所になりつつあること。街中の歴史散歩コースや市民団体活動紹介などが掲載されています。マップ製作に当たっては、4回の学習会とシンポジウムを行って、区民の意見を伺いながら完成させました。



扇大橋お散歩マップ A2版 8折 16面

今年度のもう一つの大きな事業は、「北区の岩淵水門竣工100周年に向けて、90周年の今（でしょ）できること」（北区協働提案事業）です。水害の体験談は今収録しておかないと大切な証言を記録しそくなってしまいます。そこで、①北区と協働で証言者を募集し、2回の座談会を行って記録すること、②水害の歴史ビデオの製作、③シンポジウムを行って広く一般に北区の水害の歴史を知らせること、④土木部が所持していた水害の書き込みがある旧水路図をデータ化すること、を提案し事業を進めています。10月12日(月・祝)13:30～16:00 シンポジウム「語り継ぐ北区の水害」を荒川知水資料館アモアホールで開催しますので、ぜひご参加下さい。

このほか、あらかわ学会では、荒川堤の桜がワシントンDCのポトマック川河畔に植栽された歴史を記録した「～日米桜交流のふるさと～荒川堤の桜」（日本語版・英語版）を出版しており、100周年の2012年12月にポトマック川と荒川の姉妹河川提携を結びました。これからは、河川を通じた日米交流を活性化させていきたいと思っています。皆様にもお力添えいただきたく、ぜひ会員になって活躍くださるようお願いいたします。

特定非営利活動法人 あらかわ学会

北千住オフィス 足立区千住中居町20-7 スズキビル201
TEL 03-5284-7885 FAX 03-5284-7995
Email: info@arakawa-gakkai.jp <http://www.arakawa-gakkai.jp>